

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、厳かに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃、皆様方には格別のご支援、ご協力を賜り、真室川町議会を代表いたしまして厚く御礼を申し上げます。

昨年は、百年に一度の危機と言われたリーマンショックによる世界恐慌の影響が引き続く中での東日本大震災の発生。その影響による福島原発の事故と多重の苦難が襲いかかりました。日本経済は急激な円高と原発事故による電力不足が引き金となり、大手企業は海外進出が進み、産業の空洞化が懸念された年でありました。

その中でも、未曾有の東日本大震災は一瞬のうちに全てを奪い去り、人々に大きな絶望感をもたらしました。今でも夢のような、できるなら夢であってほしいと願う気持ちは国民すべてが悲願するものであります。

被災地への復旧・復興には、安定した国政のもと、スピードと継続ある対策を講じていただくことであり、国民のための国政を切にお願いするものであります。

同じ国民として一日も早く生きる希望を見出して、心の傷を今以上に深くならないように願わずにはいられません。

さて、第2回目となりました議会報告会の際には、町民の皆様からいろいろなご意見を頂戴いたしました。今後の議会活動を通して町政に反映させていく所存であります。

また、平成24年度は真室川町議会議員の任期最終年度であり、自らの議会活性化に向け結論を出すべく総仕上げの年度でもあります。

各議員が志を持って歩んできた経過を精査しながら更なる町民の福祉向上に取り組まなければなりません。

今まで以上に気を引き締め議会活動に邁進してまいりますのでご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、新年のあいさつといたします。

真室川町議会議長 佐藤 忠吉

本年もよろしく
お願いいたします

議長 佐藤 忠吉

副議長 五十嵐久芳

議員 佐藤 一廣

佐藤 正美

大友 又治

名村 肇

高橋 保

佐藤 正

佐藤 成子

佐藤 勝徳

外山 正利

12月定例会

一般会計補正予算など5議案可決

議案一覧

平成23年第4回定例会は、12月7日から9日までの3日間の会期で開かれ、固定資産評価審査委員会委員の同意、条例の設定等、平成23年度一般会計、水道事業特別会計補正予算など町長提出議案5件と、請願4件を慎重に審議し、それぞれ原案のとおり可決されました。

なお、町長提出議案の主なもの左記のとおりです。

◆真室川町固定資産評価審査委員会委員の選任に同意を求めることについて

・平成23年12月20日をもって1名の委員が任期満了となることから、その後任の任命にあたり、同意をしたもの。

〔後任者〕

住所 山形県最上郡真室川町大字差首鍋1509番地

氏名 佐藤 重孝 氏

◆真室川町暴力団排除条例の設定について

・暴力団の不当な活動による影響を、行政・地域から排除するために制定したもの。

◆真室川町放牧場並びに真室川町ふれあいの森設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

・畜産担い手育成総合整備事業で秋山牧場に新設された畜舎が完成し、通年預託が可能になっ

たことによる使用料等の設定、及び牧草地拡張のためふれあいの森の部分が極小になったことから、ふれあいの森を題名から削除したものとから、ふれあいの森を題名から削除したもの。

◆平成23年度真室川町一般会計補正予算

・歳入歳出予算の総額52億4,370万円に、歳入歳出それぞれ1,020万円を追加し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ52億5,390万円としたもの。

《歳出の主なもの》

◆住民基本台帳システム改修委託料

971万円

◆秋山牧場業務委託料

595万円

◆プレミアム付き商品券発行事業費補助金

440万円

◆県営事業（県道改良、土砂災害防止）負担金

909万円

◆町道元町曙町線維持工事

604万円

◆消防ポンプ購入費

331万円

◆中学校振興費（教科書改訂に伴うもの）

330万円

◆平成23年度真室川町水道事業特別会計補正予算

・資本的支出において、既決の支出2億3,580万円に3,000万円を追加し、2億6,580万円としたもの。なお、資本的収入が支出に不足する1億5,239万円は消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補填するもの。

・支出において、町道小又大平線大池橋への配水管添架工事等に3,000万円追加するもの。